



令和4年度 スローガン

あきらめない心は未来への地図



地域みらい塾 ドローンによる集合写真撮影

令和4年度スローガン

あきらめない心は  
未来への地図

～失敗してもあきらめないことは、  
将来の自分のためになるものを  
手に入れることができる～

## 親の思い

校長 川浪 泰浩



ました川浪泰浩と申します。

四月一日、新任校長として鰯ヶ沢高校の門をくぐり、見上げれば津軽の霊峰岩木山、眼下には雄大に広がる日本海と、あまりの景観の素晴らしさに感動いたしました。そして、校舎の前に来ると「初心」と書かれた石碑が目に入り、改めて鰯ヶ沢の復活に向けて尽力することを心に誓いました。

本校は令和三年度に地域校となりました。現在は、鰯ヶ沢町はじめ地域の方々のご支援をいただきながら、鰯ヶ沢高校の未来を創造すべく、活性化協議会ならびに地域みらい留学等、多くの事業に取り組んでいるところです。また、来年度は鰯ヶ沢高校創立八十周年記念式典を控えております。保護者の皆様には、今後様々な形でお手伝いをお願いすることがあるかと思ひます。どうぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、タイトルにあります「親の思い」について書くにあたり、四年ほど前に日光東照宮に旅行に行ったときのことをご紹介したいと思います。

旅行の際、同行した妻から有名な「見ざる、聞かざる、言わざる」のことについて問われました。その時の私は、「悪いことは見たり、聞いたり、話したりしない」というような当たり前の返答をしてしまいました。すると、妻から、もっと深い意味があるのだということを教えられました。日光へは、中学生の時に修学旅行で訪れ、ガイドさんからしっかりと説明を受けたはずでしたが、三猿の深い意味までは全く覚えてはいませんでした。

三猿のある神厩舎の前に行くと、その意味について解説があり、じっくり読むと深く考えさせられる事が多く書かれています。

ご存じの方もいるかと思いますが、参道側に五面、西側に三面の計八面に、合計一六匹の猿が彫られ、人間の一生が風刺されています。順序は、以下のとおりです。(一)内は、表している意味です。

①子猿を引き寄せ、手をかざして遠くを見ている母猿(子どもの幸せな未来を願う)

②見ざる、聞かざる、言わざる(幼少期は悪いことを見たり、聞いたり、話したりせず、素直なまま育つてほしいという思い)

③座っている猿(独り立ち直前の様子)

④天を仰ぎ見る二匹の青年期の猿(青雲の志を抱く)

⑤崖下をのぞき込む猿と背中 hands 手にある猿(困難に直面するが、周囲の励ましで乗り越えていく)

⑥あぐらをかいてもの思いにふける猿(恋愛の悩みを通して成長する)

⑦荒波の後ろに、仲睦まじい二匹の猿(夫婦で荒波を超えていく)

⑧お腹の大きい猿(子猿もやがて自分が親となり、やっと親の苦労がわかる)

これらの彫刻は、人間の生き方を示し、子を思う親の愛情の深さを教えてくれています。

自分が親となり、子供を育ててみて、この彫刻の持つ意味の深さを考えさせられました。同時に、自分の親の偉大さと、自分が生まれて今日に至るまで、この猿のように深い愛情を持って育ててくれた恩に対して、一生感謝を忘れてはならないと改めて思いました。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の影響は続くかと思われまます。学校では生徒の安全・安心を第一に考え、今後も教育活動を行って参ります。また、将来社会人として、親の思いに応えることができる生徒達を育んで参ります。保護者の皆様におかれましても、今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## PTA会長挨拶

PTA会長 高橋 俊一



平素より、皆様にはPTA活動に多大なる御理解と御支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、四月二十一日の総会においてPTA会長にご承認いただきました高橋と申します。歴史と伝統ある本校の発展、地域の将来を担う子供たちのため、精一杯がんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

早いもので一学期が終わろうとしており、三年生にとっては、これから本格的に進路に向けて取り組んでいく時期となります。これまでの学び、自分の可能性を信じて、進路実現に向けて努力してくれることを期待しています。コロナ禍でこの二年程、学校行事、PTA活動の多くが中止あるいは自粛、制限を設けての実施となっております。今年度は、事態の収束が見え始めてきているかなと感じております。PTAの活動としては、宵宮巡回、浴衣着付け、鰯高祭での販売、登校指導、豚汁支援等の計画をしています。コロナ禍でこれまでと同様にはいかならないと思ひますが、工夫しながら実施できればと考えております。

来年度は、本校創立八十周年となります。これまで多くの卒業生を社会に送り出し、活躍している先輩方も多く、子どもたちには鰯高生としての誇りと自信を持たせるチャンスであると捉えています。今後、式典に向けての計画・準備等があることが予想されますので、子どもたちの成長を見ながら全会員で一緒に協力しながら頑張ってください。

## 令和四年度

### PTA表彰者

○青森県高等学校PTA連合会

石田 恒  
館山 通法

○青森県高等学校PTA連合会  
西北地区協議会

石田 恒  
館山 通法

○鰺ヶ沢高校 父母と教師の会

安藤 隆  
斉藤 悦子  
館山 恵利子

## 新任者紹介



教頭

たむら ひろふみ  
田村 博文



校長

かわなみ やすひろ  
川浪 泰浩



理科・兼務講師

ささき まさお  
佐々木昌生



臨時養護助教諭

しぶたに えみ  
渋谷 依未



数学・1年担任

かきざき さとる  
柿崎 悟



家庭科・進路

なかの ひろこ  
中野ひろこ



国語・渉外

さいとう ゆり  
齊藤 有里



体育・生徒指導

はまやま かつじ  
濱山 克治

### ①SBPとは？

ソーシャル・ビジネス・プロジェクト。

高校生が中心となり、ビジネスの手法を用いて、地域を活性化させていく活動。本校は、2016年に発足しました。



### ④2022の「億プロ」は

鰺ヶ沢高校が幹事校となり、県内・県外の高校に呼び掛けて実施します。

8月の五所川原立佞武多で、約45mの長さの高校生ブースで、出店等様々な企画を予定しています。

応援よろしくお願いします。

### ②主な実施プロジェクト

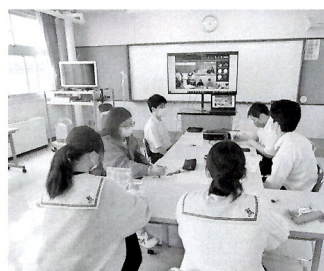
2016～セレクトギフト「鰺の味」製作  
メロンプロジェクト

2017～困りごと応援し隊  
Sの絆焼き（力士くんおやき）

2018～0歳からのSBP（地域活性化マン）

2019～胸キュンプロジェクト

2020～1億円プロジェクト始動



SBP（全国）WEB会議  
司会 3年後藤悠太



津軽鉄道を訪問し、ギフトの趣  
旨を説明

### ③「全国高校生1億円プロジェクト」＝「億プロ」とは？

全国の高校生が連携して「未来を元気にすること」WEB会議を通じて話し合い、全国版セレクトギフトを制作し、取組を応援して下さる方に制作したギフトを届けます。

### ⑤ユーチューブで「全国高校生1億円プロジェクト」のPR動画公開中！

生徒たちが出演しています。以下のURLもしくはQRコードで視聴できます。



<https://youtu.be/FHEHFdf05zk>





4月7日 入学式



4月21日進学資金準備講座



4月22日 前期生徒総会



4月26日交通安全教室



5月6日避難訓練



5月17日3年書いて考えるキャリア



6月7日  
1、2年進路ガイダンス



6月8日  
1、2年AED講習会



6月25日(土) 体育祭



## 鯨高応援プロジェクト①～③ (鯨ヶ沢町)

～令和元年6月12日青森県立鯨ヶ沢高等学校と鯨ヶ沢町との連携に関する協定書締結～

### ①鯨高みらい塾 (ドローン講習会)



### ②2年「生と性を考える教室」



### ③流し踊り (7月10日小中高合同)



### 編集後記

コロナウイルス感染症対策をしながらも、少しずつですが以前のような生活に戻つつあります。生徒達は少ない人数で行事に部活動にと一人で複数の役割を担いながら学校生活を送っています。生徒達がのびのびとした学校生活を送るために、これからも保護者の皆様のPTA活動へのご協力をお願いいたします。